

才1表 一般会計総括表

区 分	昭和41年度	昭和42年度
歳入総額	536,418千円	609,793千円
歳出総額	532,574	602,972
歳入歳出差引額	3,844	6,821
歳入歳出超過不足	0	6,000
実質収支	3,844	821

才2表 昭和42年度一般会計決算(収入)

款	決算額	構成比
町 税	296,227	48.6%
娯楽施設利用税交付金	5,285	0.9
地方交付税	78,281	12.8
臨時地方財政交付金	1,693	0.3
分担金・負担金	13,941	2.3
使用料・手数料	28,819	4.7
国庫支出金	27,522	4.5
県支出金	53,920	8.8
財産収入	353	0.1
寄附金	34,583	5.7
繰越金	1,200	0.2
繰入金	3,844	0.6
債収入	8,525	1.4
債計	55,600	9.1
合計	609,793	100.0

才3表 昭和42年度一般会計決算(支出)

款	決算額	構成比
議会費	18,663	3.1%
総務費	140,418	23.3
民生費	44,212	7.3
衛生費	97,785	16.2
労働費	12,988	2.2
農林水産業費	61,408	10.1
商工費	5,110	0.9
土木費	92,795	15.4
消防費	37,833	6.3
教育費	72,279	12.0
公債	19,481	3.2
合計	602,972	100.0

町の財政はこのようになっている

昭和42年度決算報告

収入割合の上昇 昭和四十一年より二五・四%の増



鈴木町長

昭和四十二年の決算状況について公表いたします。町長就任以来、町民皆さまのご理解とご協力により、各種の事業が計画どおり遂行されて居りますことを深く感謝いたします。

昭和四十二年の事業は、庁舎建設事業、し尿処理場建設事業、消防署布出出張所建設事業など各種の事業が執行できましたことは、皆さまのご協力の賜と感謝いたします。本年度も若松、青山終末処理場建設、青年館建設、

☆一般会計の決算

歳入総額は、六〇九、七九三千円となり、前年度に比べ一三・七%（七三、三七五千円）の増となっております。

歳入決算の内訳は、才二表のとおりです。

この歳入の内、四八・六%を占める町税は、前年度と比較しますと、二五・四%（六一、七九四千円）の増となり、町税の四一・七%を占める町民税は九・一五%の収入割合を示しておりますが、固定資産税の収入割合は、

☆一般会計の決算

前年度と同様若干落ちております。今後とも皆さまのご協力をいただきたいと思っております。

その他依存財源である地方交付税、国庫支出金等の収入は良好です。

歳出総額は、六〇二、九七二千円、予算に対し八二・九%の決算額となっております。

主要事業は、庁舎建設事業、四三、九六〇千円、し尿処理場建設二四、〇〇〇千円、青年館建設事業五、二五六千円、町営住宅建設消防署布出出張所建設事業始め、道路舗装補修費、都市計画街路事業、農業構造

☆特別会計の決算

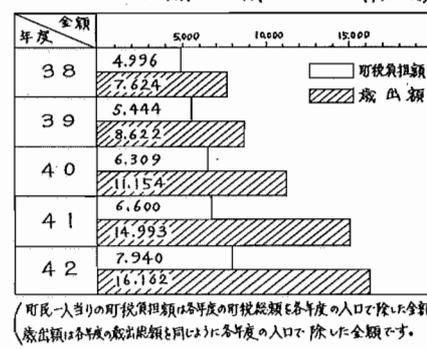
改善事業などが行なわれ、事業費総額二〇二、二七二千円が実施されました。

近年本町の開発がすすみ、昭和四十四年度に住宅公団湖北台団地の入居予定等、社会増が激しく必然的に各種の事業が山積しております。

これらの行政需要にこたえるため、歳出に占める件費、物件費など通常経費を最少限度におさえ、明るく住みよい町造りに努力いたしております。

一般財源の予算構成比が低く財政面での弾力性を失っておりますが、一層皆さまのご協力をいただき、より多くの事業を実施したいと思っております。

才4表 町民一人当たり町税負担額 歳出額 (単位円)



(町民一人当たりの町税負担額は各年度の町税総額を各年度の人口で除いた全額、歳出額は各年度の歳出総額を同様に各年度の人口で除いた全額です。)

才5表 特別会計の収入と支出 (単位千円)

会計別	全額	収入済額	支出済額
国民健康保険	84,567 (102%)	78,791 (95%)	78,791 (95%)
古屋簡易水道	680 (234%) 140 (40%)	138,863 (99%)	138,863 (99%)
公共下水道	61,721 (45%)	138,863 (99%)	138,863 (99%)
天王台土地画整理	27,799 (20%)	83 (1%) 83 (1%)	83 (1%) 83 (1%)
柴崎	4,263 (316%) 1,207 (83%)	144,796 (103%)	144,796 (103%)
特別財産		142,425 (101%)	142,425 (101%)
上水道			

才6表 町有財産

土地	建物	有価証券	出資金	基金
163,083㎡	37,211㎡	2,410千円	812千円	2,860千円

才7表 町債現在高 (単位千円)

会計別	一般会計	上水道会計	天王台会計	下水道会計	合計
金額	214,956	130,000	117,000	13,500	475,456

町債

本町は、首都圏内にあり、近郊都市として日増に発展しております。これに伴って、環境の整備をはかるため、各種の事業を行なわれなければならない。しかし、自主財源である町税収入は、限度がありますので、低金利の政府資金などを借りて事業を行ないます。昭和四十二年度も、し尿処理施設整備事業債八、〇〇〇千円など一般会計では五五、六〇〇千円借り受けました。

日程表

場 所	日 日
東源寺(柴崎・青山)	11月26日
常盤台青年館	11月27日
旧役場庁舎	11月28日
興陽寺	11月29日

十一月一日千葉市において、千葉県統計大会が開催されました。

この大会は、毎年おこなわれる統計調査に功績のあった調査員が表彰されております。

席上、本町から農業統計調査員である次の方が表彰されました。

飯田武重(土谷津)

星野利男(中里)

人事異動

林 勇 保健課長金係主査から消防本部出向消防係長増田早苗事務課から住民課に異動

十月一日附により次の二名が異動されましたので追記いたします。



【行政相談】

毎月行なわれております行政相談につきのとおり行ないます。

日時 十一月二十八日午前十時から午後三時まで

場所 湖北支所

なお、相談には渡辺弁護士が出席の予定です。

▲出張徴収▼

十一月の出張徴収は次のとおり行ないますので、ご利用ください。

なお、時間は九時三〇分から四時までです。